

教科・科目		対象学年	単位数	教科書	使用教材
地理歴史・歴史総合		1	2	新歴史総合 過去との対話・つなぐ未来 (第一学習社)	新歴史総合ノート (第一学習社)
目標	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。		近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。		近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。
評価	・ 定期考査やワークシート・レポート作成等の結果や内容から「知識・技能」「思考・判断・表現」を評価する。 ・ 授業中の主体的な発言やレポート等における主体的な論述から「主体的な学習に取り組む態度」を評価する。				
学期	学習内容（単元）		到達目標		
1	近代化と私たち ・ 18 世紀のアジアの繁栄 ・ 産業革命と市民革命 ・ イギリスの繁栄と国民国家の拡大 ・ アジア諸国の変貌と日本の開国 ・ 帝国主義の発展		・ 交通と貿易、産業と人口と政治参加や国民の義務など近代化に伴う生活や社会の変容について理解し考察する。 ・ アジア諸国とその他の国や地域を比較し、近代化の歴史を理解しながら、多角的に考察する。		
2	国際秩序の変化や大衆化と私たち ・ 第一次世界大戦と大衆社会 ・ 経済危機と第二次世界大戦 ・ 第二次世界大戦の戦後処理と新たな国際秩序の形成		・ 国際関係の緊密化、アメリカ合衆国とソヴィエト連邦 の台頭、植民地の独立などの国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について理解し考察する。 ・ 自由、平等、格差、開発、対立、協調など様々な観点 から主題を設定し、現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化や大衆化の歴史を理解し、日本とその他の国の動向と比較しながら主題について考察する。		

3	<p>グローバル化と私たち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷戦と脱植民地化・第三世界の台頭 ・国際秩序の変容と 21 世紀の世界 	<ul style="list-style-type: none"> ・冷戦と国際関係、人と資本の移動、高度情報通信、食料と人口、資源エネルギーと地球環境、感染症などの グローバル化に伴う生活や社会の変容について理解し、考察する。 ・持続可能な社会の実現を視野に入れ、自ら主題を設定し、歴史的経緯を踏まえて、現代的な諸課題を理解し、今後の展望について多面的に考察する。
---	---	--